

長岡京市障がい者相談員通信

この通信では、長岡京市障がい者相談員から、自分の経験談や、悩みを抱えておられる方々へメッセージをお届けします。

障がい者相談員ってどんな人？

国の制度に基づいて、市の相談員として活動しています。

市民からの障がいに関する相談に乗り、アドバイスをしたり、市役所や病院など必要な機関につなげたりしています。

身体障がい者相談員：視覚・聴覚・肢体のいずれかの身体障がいのある人

知的障がい者相談員：知的障がいのあるこどもの保護者



長岡京市障がい者相談員からのメッセージ



相談ってなんでしょう？

(知的障がい者相談員)



私の娘は知的だけでなく身体にも重度重複の障がいを持っていて、生活すべての面で介助が必要でした。

24歳になり、平日昼間は生活介護の通所施設で、土曜以外の夜はケアホームで、本人なりの自立した生活ができるようになってきました。

相談ってなんでしょうね。

私は娘が生まれたときから、病院、通園施設、養護学校(今の支援学校)、自主運営の学童保育、福祉施設のスタッフなど、多くの人に支えられてきました。

また、通っているところの家族会や、地域の保護者の会には常に参加していたので、「相談するあてがない」という時期はなかったと思います。(しいて言えば、最初の通園に行くまでの「どっかこの子のいけるところないのかなあ・・・」という時期に相談したかったなあと思いますが思いません。)

そんな感じで「相談員さんには相談したことがない」自分が相談員になりました。

「相談に来たい人ってどんな人だろう?」と考えます。

いろいろな場でもそのお子さんやご家族に会って実感してきたのは「本人や家族の大変さは障がい軽かったら軽いというものではない」ということです。

お子さんの障がい軽度で、まわりに障がいを持つ人の集団がない場合、あるいは「障がいがある」のかどうかもはっきりせず気になっている場合。そんな人にこそお話しに来ていただけたらと思うのですが、「障がい者相談員」という名前のハードルは高いでしょうか?

知的障がい者相談員は偉い先生ではなく、たまたま障がいのある子を育ててきただけのお母さん、お父さんがなっています。

何の力もありませんが、どこかにつながる入口や架け橋になればいいなと考えています。どうか気軽に声をかけてください。



こかんせつきのうしょう たいけん 股関節機能障がい体験について

(しんたいしょう しゃそうだんいん したい
身体障がい者相談員・肢体)



わたしは32才のとき、左足股関節脱臼と診断されました。障がい者手帳を昭和55年6月に交付してもらいました。はじめはそんなに痛みも感じなくて歩けました。

1年2年と過ぎて行くに従って痛みが激しくなりました。足の長さも右に比べて左は3.5cm短くなっていました。歩くのに大変困難でした。今は若くても手術ができますが、当時はまだ無理だったのです。

痛みがきつくなって昼夜処方薬だけでは痛みが治まりません。中間に市販薬も飲みました。もう痛さは限界でした。そして平成3年8月に手術をしました。術後1日過ぎたころ、今までの痛みがないのです。そのときのことは今も忘れていません。とてもうれしかったです。これでどこにでも歩いて行ける、どんなこともできると思いました。

そして平成22年に右足も手術をして、左、右股関節機能障がいですが、今はとても楽しい日々を送っています。こんないいことは皆様にお伝えできるといいなと思いました。

私の身近なお知り合い、お友達から足の具合がよくない、または痛いなどと聞いた人には私の手術後の体験をお話しております。



しょう しゃ まわ ひと かが 障がい者と周りの人との関わり

(しんたいしょう しゃそうだんいん ちょうかく
身体障がい者相談員・聴覚)



障がい者相談員は6年目ですが、12年間の相談支援勤務で、色々なネットワークを通して勉強させてもらっています。長岡京市障がい者相談員として、経験を活かしたいと思っています。

聴覚障がい者同士だと安心して話が出来ますが、手話ができなくても視覚的なコミュニケーション方法で大丈夫です。

最近の個人的なできごとですが、先日道をたずねられたとき、「耳が聞こえないのでゆっくり言ってください」とお願いすると、さっと去られてしまって悲しい思いをしました。でも道をたずねた人は、どう接していいのかわからなかったかもしれません。

でも逆の時もあります。映画チケット購入の時、「耳が聞こえない」というと店員が「音声吹き替えより字幕の方が良いですね」と筆談してくださり、あやうく音声吹き替えを間違えて購入しかけたと気がつきました。速やかな対応で気持ちよかったです。

障がい者に対する周りの人との関わりの違いが大きい！と感じたできごとでした。

「自分に合う補聴器」を探すポイント

(身体障がい者相談員・聴覚)



難聴の障がいをもつ身体障がい者相談員です。難聴者とは聴覚が低下した状態で、聴力によって、軽度難聴者、中度難聴者、高度難聴者となります。私は高度難聴者です。

聴こえの状態はその人によって千差万別です。聴力検査の結果が全く同じの人がいたとしても、同じ補聴器では合わないこともあります。補聴器選びには値段が高い補聴器がいいとは限りません。安くても自分に合う補聴器を選んでください。

「自分に合う補聴器」を探すポイントは、必ず耳鼻科で診察を受け、補聴器が必要かを判断してもらい、補聴器を買うときは、メガネ店・電気店などでも販売していますが、認定補聴器専門店で購入することをお勧めします。

認定補聴器専門店とは、補聴器販売事業が、財団法人テクノエイド協会が定める基準を満たしていることを認定された販売店で、補聴器技能者が聴こえの状態や効果を測りながら、最善の補聴器を本人と一緒に探します。補聴器を1～2週間以上は試聴期間として借りてから購入するかを決められるので、不都合があれば別の補聴器を試して、納得すれば代金を払ってください。

また、補聴器店の補聴器と通信販売の補聴器は全く別ものです。さらに、通信販売で売られている集音器・助聴器等の類似品はもっと違います。自動調整等はありません。通販でいくつも買い求めて使い分けしているという人もおられますが、自分に合う補聴器がひとつあれば十分だと思っています。

私は、補聴器がなければ会話は全く聞きとれません。補聴器のおかげで日常生活に差し障りがありません。補聴器専門店に探してもらったものです。

補聴器は聴力に合わせて調整する必要がありますが、通販器種には音量以外の調整機能はない場合がほとんどです。それに対し、補聴器店の補聴器は聴力に合わせて微調整はもちろん、メンテナンス等のアフターサービスも価格に含まれており、部品交換時のみ修理費がかかるという場合がほとんどです。(補聴器店選びが重要なのはこのためです。)

軽度難聴の場合は、低出力の補聴器を調整なしで少し音量を上げれば十分役に立つ場合もあります。こういった場合は通販器種の方が安くあがりますが、逆に全く役に立たない可能性も大きいので一種の賭けになります。

補聴器を初めて使用したときは、雑音に悩まされるかもしれませんが、今まで聞こえなかった生活音が補聴器を通して聞こえるようになります。補聴器に慣れることで、雑音が気にならなくなります。

補聴器について、聞こえないことでの日常生活についてなどの当事者しかわからないことを、一緒に考え、工夫する、また、必要な機関への橋渡し役が身体障がい者相談員です。

相談ではなく、気軽に話し合いませんか。

障がい者相談員に相談をしたいとき



事前予約はいりません。
無料です。

心身障がい者相談日に参加する

ところ：分庁舎3（福祉事務所）1階会議室1 じかん：午後1時～4時

平成25年度心身障がい者相談日日程			
相談日	曜日	相談員障がい種別	
2月18日	火	知的	視覚
3月18日	火	肢体	聴覚

相談と思わず、気楽な
気持ちでおしゃべりにき
てくださいね♪



※上記以降の日程については決まり次第市ホームページへ掲載します。
平成26年度版障がい者福祉のしおりにも掲載予定です。（平成26年5月発刊予定）

相談員に直接連絡する

相談員の名前、連絡先一覧は、障がい者福祉のしおり（※）に記載しています。電話・ファクスなどでお気軽にご連絡ください。

※障がい福祉課の窓口にあるA4約80ページの冊子。各種サービス、市内事業所、医療機関等について記載しています。無料ですので、ご自由にお持ち帰りいただけます。

市役所障がい福祉課に連絡する

障がい福祉課から相談員におつなぎします。下記連絡先へご連絡ください。

こんなときは障がい者相談員にご相談を



知的障がいがある子どもの子育て
で悩みや不安を聞いてほしいけど
誰に相談すればいいだろう？

同じ障がいがある人と色々な話を
してみたいけど、どこに行けばいいだろう？

特別支援学校って
どんな所？

補聴器ってどこで
買っても同じ？



他にも、行政に相談するのはハードルが高いと感じておられる人、当事者にしか分からない悩みや苦しみを抱えられている人のお力になれるかもしれません。いつでもご相談をお待ちしています。

※障がい者相談員は個人情報取扱いについて保護及び守秘義務があります。安心してご相談ください。

精神障がいについては、毎週月・火に精神保健福祉士による精神保健福祉相談（事前予約要）をしています。詳しくは下記へお問い合わせください。

障がい者相談員についてもっと詳しく教えてほしい、直接連絡を取ることがためられるので市から相談員につないでほしいなどご質問・ご意見等がありましたら下記までお気軽にご連絡ください。

発行：長岡京市健康福祉部障がい福祉課

電話：075-955-9549 ファクス：075-952-0001

Eメール：syougai.fukushi@city.nagaokakyo.kyoto.jp

ホームページ：http://www.city.nagaokakyo.lg.jp/

